

実施計画兼評価シート(令和元年度事業分)

事業No.82

【計画ベース】

◎基本情報

事業区分	継続	事務事業名	空家等対策事業	担当部署	経済建設部 まちづくり課			
総合計画体系				根拠法令 計画など	空家等の推進に関する特別措置法			
基本政策(大項目)	3	しっかり安心・快適 住み良いまちづくり		事業期間	開始	平成	26年度	
政策(中項目)	2	快適に暮らせるまち なると				終期	未定	
(小項目)		居住環境						
施策	1	良好な居住環境の整備						
基本事業	2	安全で安心な居住環境の整備						
<input checked="" type="checkbox"/> 第六次総合計画後期基本計画の成長戦略に該当の有無 <input type="checkbox"/> 次期総合戦略掲載予定の有無 <input type="checkbox"/> SRP2020該当の有無								
<input type="checkbox"/> ふるさと納税寄附金等要求 <input type="checkbox"/> ポートレース鳴門まちづくり基金活用予算要求								

◎事業概要(PLAN)

目的	①老朽空き家の除却の促進 ②空家等の適正管理の促進		事業内容 (R1)	①老朽危険空き家除却支援事業の実施 ②著しく周辺に悪影響を及ぼしている特定空家等への助言・指導、勧告等 ③空き家除却後の跡地の固定資産税減免制度の周知 ④「とくしま帰郷」住宅対策総合支援センターと連携した空き家相談会の実施				
実施方針	①補助制度や減免制度による除却の促進 ②特に緊急を要する危険な空家等の特定空家等への認定・措置 ③所有者等への指導や意識啓発による、適正管理・除却の促進			当初からの 変更点	R2年度実施予定である特定空き家等の略式代執行のため、工事設計業務を実施			
指標名			平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
活動指標 <small>実施した事業の活動量を示す指標</small>	1	広報なると掲載回数	1	1	1	1	1	回
	2	補助(減免)申請相談人数	35	48	45	45	45	人
成果指標 <small>対象にどのような効果があったかを示す指標</small>	指標名		平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
	除却補助実施戸数		12	12	15	15	15	戸

事業の実施内容推移	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	各年度の実施(予定)内容	①空き家等除却の促進 ②特定空家等の認定・措置 ③空き家等の適正管理・除却の促進	①空き家等除却の促進 ②特定空家等の認定・措置 ③空き家等の適正管理・除却の促進 ④固定資産税減免制度の周知	①空き家等除却の促進 ②特定空家等の認定・措置 ③空き家等の適正管理・除却の促進 ④固定資産税減免制度の周知 ⑤特定空家等の解体設計	①空き家等除却の促進 ②特定空家等の認定・措置 ③空き家等の適正管理・除却の促進 ④固定資産税減免制度の周知	①空き家等除却の促進 ②特定空家等の認定・措置 ③空き家等の適正管理・除却の促進 ④固定資産税減免制度の周知
事業費推移 (千円)	年度	令和元年度			令和2年度	令和3年度
		当初予算額	補正予算額・繰越額等	全体予算額		
	計	9,255	2,995	12,250	26,820	9,299

事務事業名	空家等対策事業
-------	---------

【実績ベース】

◎実施結果(DO)

事業実施内容	令和元年度実施内容							①老朽危険空き家除却支援事業を引き続き実施。 ②著しく周辺に悪影響を及ぼしている特定空家等について、助言・指導、勧告等を実施。 ③空き家除却後の跡地の固定資産税減免を周知。 ④「とくしま回帰」住宅対策総合支援センターと連携した空き家相談会を実施。 ⑤R2年度実施予定である特定空家等の略式代執行のための工事設計業務を実施。
指標名		平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標	令和4年度目標	単位	
活動指標 <small>実施した事業の活動量を示す指標</small>	1	広報なると掲載回数	1	1	1	1	回	
	2	補助(減免)申請相談人数	48	59	45	45	人	
成果指標 <small>対象にどのような効果があったか示す指標</small>	除却補助実施戸数		12	20	15	15	戸	
	目標達成率(実績/目標)			133.3			%	
事業費推移 (円)	年度		平成30年度決算	令和元年度決算				
				前年度からの繰越決算額	決算額	令和2年度への繰越額	最終事業費	
	計		6,765,330	0	12,009,800	0	12,009,800	
	財源内訳	国庫支出金	3,344,000	0	4,947,000	0	4,947,000	
		県支出金	1,597,000	0	2,174,000	0	2,174,000	
		地方債	0	0	0	0	0	
		使用料・手数料	0	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	0	
一般財源		1,824,330	0	4,888,800	0	4,888,800		

◎評価(CHECK)

今年度の進捗状況	計画どおり		事業全体の進捗状況	計画どおり	
成果指標に対する評価	指標名	除却補助実施戸数		成果指標に対する所見	募集戸数以上に実施することができた。
	目標	15	戸		
	実績	20	戸		
	評価	A:目標を達成できた			

◎今後の方向性(ACTION)

課題	①老朽危険空き家除却支援事業は、予算の範囲内で行える限り多く実績を増やしていく必要がある。 ②特定空家等候補についても、特定空家等となる前の段階での解決を目指すため、除却に繋がるよう進めていく必要がある。 ③空き家除却促進のため、空き家除却後の跡地の固定資産税減免やブロック塀等安全対策支援事業等の関連制度の活用について、引き続き周知を行う工夫が必要。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	4
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	令和2年度	①老朽危険空き家除却支援事業の目標戸数を15戸とし、制度の周知を図る。 ②特定空家等の候補に対する指導を行う。 ③他の関係団体と連携した空き家相談会等により、意識啓発を行う。			
	令和3年度	R2年度に生じた課題に対し、改善を行う。			